

政策調整会議の概要

開催日 令和5年4月13日（木）

◎項 目

- 1 東京事務所へのミッションについて【総務部】
- 2 情報セキュリティに関する事案発生時の対応計画の改定について【総務部】
- 3 パートナーシップ構築宣言企業数の拡大について【商工労働部】
- 4 各種計画の進捗管理およびバージョンアップ協議の効率化について【総務部】
- 5 その他

◎内 容

1 東京事務所へのミッションについて【総務部】

総務部より、東京事務所へのミッションについて、説明が行われた。
(総務部)

令和5年度のテーマ設定と令和4年度の成果を取りまとめた。今後も国の動き等に連動し、テーマを適宜追加、変更するなど、東京事務所と連携を密にした取り組みを進めていただくようお願いする。また、東京事務所を通じて情報を早期に把握し、政策等に反映することを心掛けていただきたい。

2 情報セキュリティに関する事案発生時の対応計画の改定について【総務部】

総務部より、情報セキュリティに関する事案発生時の対応計画の改定について、説明が行われた。
(総務部)

令和5年2月に開催された情報セキュリティ委員会での検討を踏まえ、情報漏えい等の情報セキュリティに関する事案発生時の対応手順等について、より明瞭かつ実効性があるものとするよう、見直しを行うこととなり、「情報セキュリティに関する事案発生時の対応計画」を改定した。事案発生時には、対応計画に基づく対応をお願いする。

3 パートナーシップ構築宣言企業数の拡大について【商工労働部】

商工労働部より、パートナーシップ構築宣言企業数の拡大について、説明が行われた。
(商工労働部)

パートナーシップ構築宣言とは、企業が発注者の立場で自社の取引方針を宣言する取り組みであり、宣言企業は、国補助金における採択審査で加点措置が受けられるなどのメリットがある。本県での宣言企業数の拡大に向けて、各部局でも関係団体等を通じて、事業者の本制度の周知及び宣言の呼びかけを行っていただきたい。

4 各種計画の進捗管理およびバージョンアップ協議の効率化について【総務部】

総務部より、各種計画の進捗管理およびバージョンアップ協議の効率化について、説明が行われた。
(総務部)

3月23日の政策調整会議で、各種計画の進捗管理およびバージョンアップ協議の進め方の見直しを行うと説明したところである。その後の各部局との協議を踏まえたうえで、想定しているスケジュールに沿って効率化を図っていくので協力をお願いする。

5 その他

総務部より、ペーパーレス会議の実施について、説明が行われた。

(総務部)

現在、第二応接室で開催している庁議・政策調整会議や本部会議を含めて、会議は極力ペーパーレスで実施してもらいたい。庁議・政策調整会議メンバーに配付したモバイルパソコンを会場に持参して、ペーパーレス会議を行う方法で考えており、政策調整会議については、次回の4月20日から開始したい。

○ 副知事

今年度は知事選挙などがあり、日程的にタイトな事情から、バージョンアップ協議の効率化・重点化をお願いしたところである。単に簡素化するのではなく、できるだけ早い時期から効率的に集中して議論をしたいという趣旨であり、協力をお願いする。